



2022年5月2日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 識 学
代表者氏名 代表取締役社長 安藤 広大
(コード番号 7049 東証 グロース)
問合わせ先 取締役経営推進部長 佐々木 大祐
(TEL : 03 - 6821 - 7560)

当社連結子会社の福島スポーツエンタテインメント株式会社が MIKAWAYA21の展開する「まごころサポートプラス」のモデル加盟店に決定

株式会社識学（東京都品川区、代表取締役社長 安藤 広大）は当社連結子会社である福島スポーツエンタテインメント株式会社（以下「福島SE」）が、MIKAWAYA21株式会社（本社：東京都荒川区、代表取締役：青木 慶哉、以下「MIKAWAYA21」）の展開する「まごころサポートプラス」に加盟したことをお知らせいたします。

福島SEが運営する「福島ファイヤーボンズ」は、ホーム試合で年間約3.6万人の来場者に応援いただいている福島県唯一のプロバスケットボールチームです。地域密着型クラブとして「組織とコミュニティ」の可能性を最大化し、「誇れる福島」として日本を牽引する、という理念を掲げ、福島を元気にすべく日々活動しています。

MIKAWAYA21の提供する「まごころサポート」は、シニアが毎日を豊かに過ごすために、日々の困りごとをワンストップで解決するコンシェルジュサービスです。電球交換から、家具の移動などの軽作業も20分500円からお引き受けし、ハウスクリーニングやリフォーム、家電の買い替え、遺言・信託・不動産売却など専門的な生活全般のご相談にも対応する暮らしのお手伝いを行うサービスとなっております。

新聞販売店をはじめとする地域密着型の企業が加盟しており、2019年末より現在のビジネスモデルであるソーシャルフランチャイズ事業にモデルシフトし、様々な業種の企業や地方自治体からの注目を集め、現在加盟企業は135社を超えています。

今回、困りごとの解決にとどまらずシニアのQOL向上を目的として、従来の「まごころサポート」の範囲を拡充し、Google の協力のもと、デジタル支援を行う「まごころサポートプラス」を提供することとなりました。具体的には、スマホ所持&使いこなしたいと思っているシニア層に対して、デジタルデバイスの有効活用によって豊かで幸福な暮らしを実現するためのサービスを提供いたします。デジタルスキルを習得したシニアが困りごとの解決だけでなく、自己実現や新たな自分との出会いのきっかけになるプログラムとなっております。

福島SE及び福島ファイヤーボンズは「スポーツの力で地方創生を」をテーマに地域に根ざした運営を行っており、沢山のファンに支えられています。今回、高齢化が進む福島県内で福島SE及び福島ファイヤーボンズの社会性をより一層高め、地方創生に向けた取り組みだけでなく、新たなファン層の獲得にも寄与する取り組みであると考え、「まごころサポートプラス」の加盟店に加入することいたしました。

本活動の開始時期

2022年4月28日よりサービス提供

今後の見通し

当社グループの損益状況及び財政状態に及ぼす影響は軽微と見込んでおりますが、長期的に当社の業績向上に寄与するものと考えております。また、今後、当社グループの業績等に重要な影響を与える事象が発生した場合は、適宜開示いたします。

以 上